



YOXO BOX 支援スタートアップ

「株式会社 StockBase」が市内百貨店と協業し
備蓄食品活用フェアを実施

横浜市は、「イノベーション都市・横浜」を旗印に、関内のスタートアップ成長支援拠点「YOXO BOX(よくぞボックス)」を中核として、社会課題解決に挑戦する起業家・スタートアップの成長を支援しています。

このたび、横浜市が支援する株式会社 StockBase(ストックベース)が、備蓄品の廃棄削減に向けた新たな取組として、市内百貨店である横浜高島屋と協業し、原材料に備蓄食品を活用した商品を扱うフェアを実施します。

株式会社 StockBase と横浜市について

株式会社 StockBase は、横浜市の YOXO イノベーションスクールや YOXO アクセラレータープログラム、横浜ビジネスグランプリ～YOXO アワード～といったスタートアップ支援プログラムなどを活用し、ビジネスモデルの磨き上げや、事業会社との協業に向けた取組を進めてきました。

そうした取組の成果として、同社は、一定期間で更新が必要となる備蓄食品の「“出口”の多様化」や、「価値向上」を目的に今回の取組を実施し、ビジネスモデルのさらなる発展に繋げていきます。

横浜市は、「SDGs への貢献」など横浜市の施策の方向性とも合致するこうした取組を応援するとともに、引き続き YOXO BOX を中核に、横浜発のイノベーション創出を強力に推進していきます。

フェアの概要について

- ・フェア名：備蓄食ってこんなにおいしいフェア
～備蓄食が生み出す、新たな価値～
- ・期間：令和4年8月31日(水)～9月6日(火)
- ・場所：横浜高島屋(横浜市西区南幸1-6-31)
- ・販売品：備蓄食品のアルファ米、ツナ缶等を活用したパン、お菓子、酒など約20品
- ・問合せ先：横浜高島屋広報 Tel 080-2473-2688(担当：桑原)



株式会社 StockBase について

まだ使えるものの、一定期間を迎えるたびに更新が必要となる「備蓄品」を所有する企業等と、それらを必要とする団体とをマッチングするプラットフォーム「StockBase」を展開する、横浜市立大学発のスタートアップ。

株式会社 StockBase

(横浜市中区)

代表取締役 関 芳実

<https://www.stockbase.co.jp/>

【代表者コメント】

“モノと想いを循環させ、豊かさを分かち合う社会へ”をミッションとし、日々事業拡大に向けて邁進しております。支援拠点だけでなく、人や企業との繋がりといったソフトな面まで、横浜市の手厚い支援をいただくなかで、様々な方と繋がり、今回横浜高島屋様との取組が実現できたことを嬉しく思います。今後も我々の想いを実現するモデルケースを創出し、全国へ拡大してまいります。

【裏面あり】

イノベーション都市・横浜／YOXO BOX 事業の取組

横浜市は、新たなイノベーションを横浜から創出していく、「イノベーション都市・横浜」を宣言しました。これまでに、みなとみらい地区の研究開発拠点をはじめ、様々な民間企業や、大学等によりイノベーション人材の交流機会が形成されています。

この取組を更に大きなムーブメントとしていくため、象徴となるロゴマーク YOXO(よくぞ)を決定し、関内にスタートアップ成長支援拠点として、「YOXO BOX (よくぞボックス)」を設置。YOXO BOX では、ビジネスモデルのブラッシュアップや事業会社とのマッチング、投資家等による資金調達支援など、スタートアップの成長・発展に向けて、各種プログラムを実施しています。



お問い合わせ先

(株式会社 StockBase について)

株式会社 StockBase 代表取締役 関 芳実 Tel 080-7964-4775

(YOXO BOX におけるスタートアップ支援について)

経済局 新産業創造課長 高木 秀昭 Tel 045-671-3913

※本件は、横浜経済記者クラブへも同時発表しています。